

霧島

広報きりしま

6
June.2010
VOL.100

Kirishima City Public Relations, Japan
2010.6.8発行 VOL.100

特集 Special Feature
家庭と地域の防災について考える
災害から守る
地域の力

霧島 広報きりしま



発行/〒899-4394 鹿児島県霧島市中央三丁目45-1 世/0995-45-5111(代)
ホームページ/URL http://www.city.kirishima.jp ■メールアドレス/E-mail info@city.kirishima.jp
編集/秘書広報課 TEL/0995-64-0955 FAX/0995-64-0934 ■印刷/有限会社新生社印刷

物語をつむいでいるかのような印象的な仕上がり

少しでも手軽に披露宴がしたい
神宮で挙式がしたい
身内だけの披露宴を考えてる
などなど…

あなたの力になります 夢を叶えます 思い出作りにお手伝いします。

スタジオで婚礼の前撮りも、当日の披露宴スナップも出来ます。
アルバムの種類もお好きなプランをご用意!!
お客さまのご要望、ご予算に合わせたプランを全力でお考えします。
(無料でお見積もりいたします)



打掛にドレス、紋付き袴にタキシードで両親のモーニングに留袖お子さんのドレスにタキシード衣装も豊富にあります。
確かな技術と専門のスタッフが真心込めてお客さまをプロデュースいたします。
レンタル・支度・撮影ならフォトスタジオ光輝におまかせ下さい。



- ♥ **写真で挙げる結婚式プラン (ウエディングドレスコース)**
ウエディングドレス・タキシード、お支度代(헤어セット・メイク・着付け)
撮影技術料1ポーズ・六切写真代(高級台紙付) **合計で 49,800 (税込) etc**
- ♥ **神宮挙式プラン**
花嫁内掛け・紋付き袴レンタル、お支度代(헤어セット・メイク・着付け)
撮影技術料1ポーズ・六切写真代(高級台紙付)
鹿児島神宮までの送迎 **合計で 88,800 (税込) etc**
※カッラ希望の場合はプラス1万円
- ♥ **挙式、披露宴プラン**
ウエディングドレス(1枚)・カクテルドレス(1枚) タキシード(2着)
前撮り支度・当日支度、前撮り・当日集合写真
プライダルデザインアルバム4P集 **合計で 198,000 (税込) etc**
※料金はアルバム・衣装の種類によって異なります

6月1日(写真の日)にちなんで
写真を残そうキャンペーン実施中 ¥3800~

七五三・七草キャンペーンが8月からスタート!!
やっぱり前撮りがお得☆☆☆

☆国家資格を持つカメラマン! ☆プライダルも手掛けるスタッフによるレベルの高いお支度!! ☆物語をつむいでいるかのような印象的なアルバム仕上がり!!

思い出作りにお手伝い
一級写真技能士の店

準人駅前通り
0120-68-0331
TEL 0995-42-0331(代)
FAX 0995-42-0236
IP 050-3540-4311

〒899-5106 鹿児島県霧島市準人町内山田二丁目2-11



広告



家庭と地域の防災について考える

災害から守る地域の力

災害は私たちの生活に大きな被害をもたらすことがあります。ときには人的被害も。個人で対処するには限界があり、そんなとき必要なのが、地域の力です。

霧島市に広がる豊かな自然。海、山、川などがそろい、多くの恵みを私たちに与えてくれます。しかしその一方で、土砂崩れや洪水、噴火などの災害とも隣り合わせです。霧島市ではそれらの災害に備え、毎年、防災訓練や危険箇所点検などを実施。また、災害時に市民の皆さんが安全に避難できるように、危険箇所や避難場所などを掲載した防災マップを作成しています。

危機管理監に聞く

防災訓練や防災マップを作成し、災害に備えています。果たしてそれだけで災害から人命や財産は守れるのでしょうか。霧島市の防災事情について市の宇都克枝危機管理監は次のように話します。

「現在、霧島市では土石流せん。市民の皆さんが日ごろから災害に備え、防災グッズ（貴重品、衣類、食料、飲料水、応急医薬品、懐中電灯や携帯ラジオなどの必需品）をそろえたり、大雨の時には自主避難したりするなどの防災に対する心がけが大切です」

「災害はいつ発生するかわかりません。県内に大きな被害をもたらした平成5年の風水害では、市内にも大きな被害をもたらし、17人の死者が出ました。いざというときに大切な日ごろからの備え。さらに宇都危機管理監は地域の防災力も必要といます。」

「阪神・淡路大震災の救助結果を見ると自力や家族の救助に次いで、地域の方による救助が約3割と多く、専門の救助隊による救助はわずか1・7割でした。この数字が示すように、突然の災害にいち早く駆けつけられる地域の力はとても重要です。霧島市でも高齢化が進み、災害時に一人で避難することが困難とされる要援護者が増えていきます。現在、民生委員の方などと協力して要援護者を災害時



防災マップ
市のホームページでも見ることができます。



危険箇所が177か所、地すべり危険箇所が14か所、急傾斜地危険箇所が259か所あります。また、市内には199の河川があり、氾濫などによる水害の可能性もあります。それに火山、霧島山や桜島の噴火は大きな被害をもたらします。そのため市でもさまざまな対策をしていますが、それだけでは安全とは言えま

に支援する方を求めています。が、災害時には、そのときの状況により一人で避難できない人も出てきます。そんなとき近所に誰が住み、危険な場所はどこなのか、そのことを一番よく知っている地域の方の協力は不可欠。地域の防災力を高め、日ごろから地域全体で災害に備えた取り組みが必要といます」

「災害時には何が起るかかわかりません。誰もが助けを必要とする可能性があります。だからこそ、地域の支えが大切です。自分の命は自分で守る「自助」、地域は地域で守る「共助」、そして行政が守る「公助」。この3つの「助け」が今の防災には必要です。市では地域の防災力を高めるために、防災出前講座を開いています。ぜひ、ご利用ください。」

◎問い合わせ先 安心安全課
☎(64)0997



宇都克枝危機管理監

「地域は地域で守る」。自主防災組織の必要性

INTERVIEW

野口地区自治公民館
防災部長 田村一昭さん



以前、自衛隊に勤め防災についての知識があったので、野口地区自治公民館の防災訓練などを担当し、今年から防災部長を任せていただいています。防災担当になって改めて感じているのが地域の防災力の必要性です。野口地区自治公民館では防災組織表を作成し、それぞれの係りごとに担当を決めています。しかし、災害時に必ずしもその担当者が動けるとは限りません。地域のみんが防災意識をもち、そのとき動ける者が手助けするような環境作りが必要です。そのためには、日ごろから防災訓練などを行い、いざというときにどういった行動をとればいいのか、地域のみんが知識を身につけておくことが大切です。防災には助け合いの心が一番。これからも野口地区は、地域の助け合いで災害に備えます。



有村雅重さん

野口地区がここまで防災に力を入れるようになったのは3年前から。野口地区自治公民館長に就任した有村雅重さんが防災意識を高めたこと、地域に呼びかけたのがきっかけでした。有村さんは、地域で防災に取り組むことの大切さを訴えます。

「野口地区でも一人暮らしの高齢者の方が増え、避難のときに助けが必要な方が増えています。そんな時代だからこそ、地域の助け合いが大切です。館長になってから地域の方には、地域は地域で守る」を呼びかけてきました。その結果、地域の方の防災に対する意識も高くなり、一昨年の防災訓練は参加者70人だったのが、昨年は180人に増えました。参加者の中には、土のう作りを初めて体験された方も多く、入れる土の量や、積み方など熱心に聞き入っていました。私たちも訓練で気付いたことがたくさんあり、早速協議して対応策を検討しました。これからも地域の皆さんの協力をもらいながら一緒に防災に取り組んでいきたいです」

野口地区自治公民館では、今年度から地区役員の役割に「防災部長」が設けられました。これは、これからも防災について地域で取り組んでいくという証しでもあります。「地域は地域で守る」、その思いは確実に地域に広がっています。



いつ発生するかわからない災害。さらに高齢化が進み、災害時に一人で避難することが困難な方が増えている。今だからこそ、日ごろからの心がけと備え、そして地域の助け合いが大切です。

地域は地域で守る

国分の野口地区自治公民館は地域で防災に取り組んでいます。3年前から開催している防災訓練は本番ながら。初年度は地区内を天降川が流れていることから、打ちや土のう作り、炊き出しなど、水害に備えた訓練を実施。昨年は市の出前講座を利用して応急手当訓練などを実施しました。また、一人で避難が困難な方の家を記した地域の要援護者マップを作ったり、防災組織表を作成し、避難誘導班や給食班など係りを配置したりと、いざというときに対応できるように地域が一体となって防災に取り組んでいます。

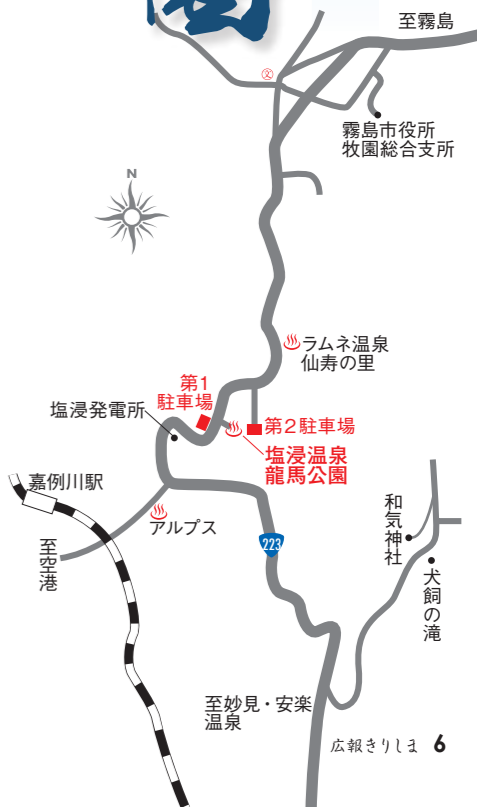
龍馬とお龍が歩んだ道に新名所誕生

塩浸温泉龍馬公園

慶応2（1866）年3月。龍馬とお龍が新婚旅行で訪れた塩浸温泉がリニューアルを終え、温泉公園としてよみがえりました。新たな観光拠点、市民の癒しの空間が完成。



福祉施設跡地にオープンした「塩浸温泉龍馬公園」



「塩浸温泉龍馬公園」が5月1日にオープンしました。この公園でおすすめの場所は、公園の後ろから駐車場のある塩浸集落へと登っていく苔むした石畳の階段。この階段を使って坂本龍馬も温泉に入ったのかと思うと、まるで自分がその時代に生きているかのような感覚になります。

公園は老朽化した「塩浸温泉福祉の里」を取り壊し、新たな観光施設として公園を整備しました。管理棟と資料館を兼ねる「この世の外」には、霧島旅行記をしたためた龍馬の手紙のレプリカやNHK大河ドラマ「龍馬伝」に使われた着物や小物などを展示しています。左奥には龍馬とお龍の銅像、右奥には温泉施設があります。温泉は改装前の敷地にあった「塩浸温泉」と集落湯だった「鶴の湯」の二つの源泉を楽しむことができます。無料の足湯には「龍馬とお龍の縁結びの足湯」と名前が付けられました。総面積1795平方メートル、事業費2億6800万円。来年3月31日までは無休で、正月も開園します。



公園概要

【営業時間】 午前9時～午後6時
【休園日】 毎週月曜日※平成22年5月1日～平成23年3月31日は無休（清掃、点検による臨時休業あり）
【駐車場】 第1駐車場 国道223号沿いに10台程度
 第2駐車場 牧園1区公民館前に15台程度、大型バスは停車のみ
【温泉】 名称：塩浸温泉 男湯「龍馬の湯」女湯「お龍の湯」
 床面積：155.97㎡ 建築面積：159.87㎡
 料金：大人360円、子ども140円

【資料館】 名称：龍馬資料館「この世の外」
 床面積：77.28㎡ 建築面積：89.20㎡
 坂本龍馬と霧島・薩摩がわかる資料展示と塩浸温泉や市の紹介など霧島観光の拠点施設として活用。
 平成22年5月1日～平成23年3月31日は、大河ドラマ「龍馬伝」の企画展として、撮影で使用された小物や着物、キャストパネル、記念写真撮影コーナーなどの展示をする。
 入館料：特別企画展 大河ドラマ「龍馬伝展」
 大人300円、子ども150円
 ※10人以上団体割引（大人240円、子ども120円）

◎足湯：龍馬とお龍の縁結びの足湯 無料



ここを龍馬ゆかりの地の中心として、ほかのゆかりの地と結びたい

公園スタッフ 渡邊英彦さん(67)

大学時代に「龍馬がゆく」など龍馬に関する本を読んですっかりファンになりました。私が勤めていたホテルでも龍馬に関する展示をしていましたが、この資料館の展示物ももっと充実していきたいと思っています。
 また龍馬ファンで作る龍馬会は全国に135団体くらいあります。このネットワークを使って観光に生かすこともできるのではないかと考えています。この施設ができたことでここを龍馬ゆかりの地のへそ、中心として、隼人の浜の市や鹿児島市までゆかりの地を結びと面白いのでは。また和気神社や嘉例川駅、霧島温泉駅への観光ルートを作るのもいいと思います。ぜひ、皆さんお越しください。私たちが園内をご案内いたします。

塩浸温泉は子どものことから慣れ親しんだ遊び場

牧園1区自治会会長 森園一美さん(71)

18歳で大阪に就職して6年前に帰ってきました。昔の塩浸温泉は川のすぐそばに温泉プールがあり、川で泳いで冷たくなった体を温泉プールに入って暖めたものでした。小さいころは、塩浸温泉より上にある私たちの集落には井戸がなく、水の湧く温泉近くまで石階段を下って毎日2、3回水くみに行くものでした。
 集落の世帯は18戸。集落湯が公園の一角にあり、工事中は入れなくて不便でしたが、これから新しくできた温泉に行くのがみんな楽しみだと思います。高齢者も多く、今回、階段に手すり設置の計画があるとのことなので安全に歩くことができると期待しています。皆さんもぜひ、公園にお越しください。

干潟少ない鹿児島湾 川の浄化が命です

生活排水の汚れを少しでも減らし、霧島市内の河川をはじめ、多くの河川が流れ込む鹿児島湾の水をきれいに保つ工夫をそれぞれの地域で広めていきます。

市では川の浄化のために家庭でできる生活排水対策を普及しようと通称「みずサポーター」と呼ばれる霧島市生活排水対策推進員を4月27日に委嘱しました。

市内にも水がこんこんと湧き出す清流もあれば、生活排水などで汚れてしまった川もありました。汚れの原因の大半が生活排水で油や洗剤などによるものです。

何もしなければきれいなままの自然、しかし人間が汚してしまったものはなかなか元には戻りません。元のきれいな自然に戻すには、また人間の力が必要です。

みずサポーターは、これまでも環境対策に係わってきた15人の方々です。推進員は人口数によって各地区に割り当てられ、国分地区6人、溝辺、横川、牧園、霧島地区がそれぞれ1人ずつ、隼人地区4人となっています。

みずサポーターの主な役割は①各種イベントでのPR活動②環境浄化微生物活性化資材の製造方法についての学習や普及などを目的としています。

私たち市民は自然を大切にします

霧島市は美しい自然を守り続け、将来の世代に引き継いでいくために平成18年に「霧島市環境基本条例」を制定。平成19年には「霧島市天降川等河川環境保全条例」を制定し、これらの条例を元に「霧島市生活排水対策推進計画」を策定しました。

昭和9年、日本で最初に国立公園に指定された霧島山、それから76年、今年、霧島ジオパークの認定を日本ジオパーク委員会に申請しました。

かけがえない自然を守るために、私たちは私たちのできることから始めてみましょう。

ホタルの住める川に戻ってほしい



霧島市生活排水対策推進員
前田照明さん(72歳)
溝辺町有川地区

今年の2月に指宿市に環境の研修に伺ったとき、環境浄化微生物活性化資材のことを知りました。作り方を教えていただき、帰ってから早速自分で作ってみました。材料は砂糖、ドライイースト、ヨーグルト、納豆、温水の五つ。35度の温度で約1週間するとできます。スプレーで散布すると台所の生ごみの匂いが消え、排水溝のヌメリがなくなります。トイレは頑固な尿石が1か月ほどでなくなります。自治会のみんなにも配布しました。私たちの自治会も6月から生ごみ回収のモデル地区にもなります。そのときに生ごみのおいを抑えるのに役に立つのではないかと期待しています。

使った地域の人から「いいよ」と喜んでもらえるのがうれしいですよ。

各家庭で使えば川が浄化されます。そしてホタルやカジカガエルの住める川が戻ってくれればと願っています。

鹿児島湾は海流の入り込みが狭くて浅く、湾内は深くなっています。入り口からは黒潮が勢よく流れ込み、以外かもしれませんが湾奥との水の入れ替えがあるのです。しかし、人口が密集し、生活排水が流れ込むと急に深くなるカルデラ湾の特徴として浄化するための遠浅の干潟がないため、少しずつ汚染は蓄積されます。

生活様式が変わり農業との関わりが薄れ、川や海との接触がなくなると汚染に対して関心がなくなります。汚染は人々の無関心が引き起こすのです。

国分・隼人地区には用水路が張り巡らされ、常に目に見える状態にあります。見えるからこそ「用水路の水をきれいに保とう」という意識が生まれ、人口が増えても急激な環境汚染になっていないのだと思います。結果としてホタルやメダカが住み、アユが途切れることなく毎年、遡上してくる自然が残っているのです。

しかし決してすごくきれいだということではありません。汚染は少しずつ進んでいます。それを変えるのは、一人一人の力です。油や汚染物質を流さない、鮎まつりなどの川や海に関するイベントに参加し、勉強することも大切です。

霧島市は合併して農村地帯が広くなり、環境浄化を意識させるのにプラスになっています。川は上流から下流へ流れます。上流の人たちが頑張って水をきれいにしようと思います。「ホタルの住む地域にしたい、きれいな川を残したい」という思い。そしてきれいな水が下流へと流れます。下流の住民はそのことに感謝することが大切だと思います。

水をきれいにしようとする人もいれば、そういうことにはまったく興味のない人もいます。そんな人々を結びつける役目が、推進員の方々にはあると思います。それは、水について関心を持ってもらえるように呼びかけること。そのことが水をきれいにすることにつながるのです。

霧島市環境対策審議会委員副委員長
くすの木自然館 専務理事 浜本奈鼓さん(50) PROFILE

くすの木自然館は、自然と人とのすてきな付き合い方を提言し、すばらしい自然を後の人々に伝えていく環境事業を行う非営利活動団体です。環境省:中央環境審議会委員、鹿児島県:環境審議会委員、環境学習アドバイザー、景観アドバイザー、食料・環境・ふるさとを考える・地球人会議がこしま会長などを歴任。



こうていいき 口蹄疫対策に 万全を期すために

宮崎県で発生した口蹄疫への感染防止に万全の体制で臨むため、市ではえびの市で感染の疑いがあった4月27日(火)の翌日28日(水)午前8時、早々に霧島市家畜伝染病(口蹄疫)対策本部を設置し、同時に第1回目となる緊急の本部対策会議を開催しました。隣県での感染が増え続ける中、市の基幹産業である畜産業への影響を最大限の努力で食い止めるため、全庁をあげた対策に取り組むことが確認され、以来、会議は5月28日(金)現在5回目を重ね、自主消毒ポイントの新設、農家への具体的な支援策などが協議されています。

隣県での感染が増え続ける中、市の基幹産業である畜産業への影響を最大限の努力で食い止めるため、全庁をあげた対策に取り組むことが確認され、以来、会議は5月28日(金)現在5回目を重ね、自主消毒ポイントの新設、農家への具体的な支援策などが協議されています。



歴史がつなぐ 青少年の交流

薩摩義士が木曾川などの宝暦治水工事を成し遂げたことが縁で平成18年4月に姉妹盟約を結んだ岐阜県津市から、姉妹都市交流事業に参加した24人の中高生が

5月23日(日)、市役所を訪問しました。2泊3日のホームステイによる交流となる初日のこの日、受け入れ先の中高生との対面式があり、一人一人自己紹介が行われました。津明誠高校2年の近藤諒河君(16)は、「霧島市や薩摩義士の歴史を学び、素晴らしい伝統や文化を今後の人生に生かしていきたい。一生の思い出になる3日間にしたい」とあいさつをしました。



鹿児島・ソウル線 就航20周年

平成2年に就航した韓国の首都ソウル市と鹿児島を結ぶ大韓航空ソウル線が5月29日に20周年を迎え、記念の式典が28日(金)、鹿児島空港国際線ターミナルビルで

ありました。就航以来、今年4月までに807,952人の利用者を数えるこの国際線定期便。最近では市内のゴルフ場人気が高まっています。雪の影響を受けることが多いソウル市近郊のゴルフ場に比べ、冬でもほとんどプレーできるとあって、ゴルフツアーでの観光客も多く、今年1月の利用者は日本人の1,822人を大きく上回る4,582人の外国人利用者がいました。



女性の 悩みを救う

霧島市女性相談員の任命式が5月28日、市役所単人庁舎でありました。今回は任期満了に伴い6人の方が相談員に任命されました。任期は平成24年5月31日までの

2年間。毎月第4火曜日に無料相談を開き、女性のさまざまな悩み解決に取り組んでいます。代表の秋窪和子さんは「まだまだ性別による役割分担意識に悩んでいる女性が多くいます。そんな方が、少しでも明るく暮らせるように、これからもサポートしていきたいです」と話していました。◎問い合わせ先=男女共同参画推進グループ ☎(64) 0914

「ペンギン・ハイウェイ」森見登美彦、「悪」と戦う高橋源一郎、「あられもない祈り」島本理生、「悪貨」島田雅彦、「影法師」百田尚樹、「キング&クイーン」柳 広司、「小暮写真館」宮部みゆき、「こんなのはじめて？」酒井順子、「死ねばいいのに」京極夏彦、「薔薇を拒む」近藤史恵、「明日の空」貫井徳郎、「鬼九郎孤月剣」高橋克彦、「求天記」宮本武蔵正伝「加藤 廣」百姓探訪「立松和平」、「遺書配達人」森村誠一、「トリプルエー」小説 米国格付会社 上・下「黒木 亮」神の手 上・下「久坂部羊」なりひらの恋 在原業平ものがたり「三田誠広」【砥石と包丁の技法】築地正

本、「ハンカチでつくることも服」弘茂昭子、「しつかりわかる、煎茶入門」小川後楽、「お菓子」高橋典子、「本の虫ではないのだけれど」清水真砂子、「画集 赤羽末吉の絵本」赤羽末吉、「漱石はどう読まれてきたか」石原千秋、「かぞえてかぞえてたんじょうび」ストーキン・アプス、「夕陽のカブトマンの巻」宮西達也、「小さな可能性」マルコライン・ホフ、「ひぐれのお客」安房直子、「夜空の訪問者」齊藤 洋、「ボクらはオコジヨのおまわりさん」寺田順三、「おとつと」高島 純、「SLれっしやだいきくせん」よこみぞえい

雨だれの音、読書のひとときが
ゆっくりと流れる

春告鳥
杉本章子 著
豆だぬきに似た愛嬌のある顔を
した咲江は、夫と姑に暖かく迎
えられ、けなげに家に仕えてい
た。ところが夫の秘密を知り…。
江戸の古い本が巻き起こす12
人の女の泣き笑い。

奇妙な賽銭
澤田ふじ子 著
妻から賭場への出入りを諫(い
ざ)められていた多吉。しかし、
愛妻の死を契機に賭場へ通い
だす。一方、貧乏長屋には夜ご
とに銭が投げ込まれ…。

ひみつだから!
ジョン・バーニング 著
ある晩、ネコのマルコムはすっ
かりおめかしをしていました。マ
リー・エレインと一緒に行きたく
てたまりません。パーティの格好
をし、小さくなったマリー・エレ
インは、マルコムと一緒にネコの
出入り口から飛び出し…。

**まくらのせんになん
そこのあなたの巻**
かがくいひろし 著
次から次へと、なぞの穴にはまっ
てしまう動物たち。う〜む、こう
なったら「そこのあなた」に頼む
しかー。まくらのせんになさんと、
お供のしきぶとんの「しきさん」と、
かけぶとんの「かけさん」が繰り
広げるほのぼの話。

霧島市立図書館からのお知らせ

●国分図書館休館案内

特別整理期間のため次の期間
中休館します。

●期間=6月21日(月)~30日
(水)

※休館期間中に図書書の返却を
される方は、図書館入口と図
書館前の歩道沿いに返却ポ
ストを設けていますので、ご
利用ください。

◎問い合わせ先=国分図書館
☎64-0918

●隼人図書館講座

夏休み企画「かがくあそび」

●日時=8月11日(水)・25日
(水) 午前10時~12時

●場所=隼人公民館大会議室

●対象=小学校1・2年生

●定員=各20人

●内容=「くるくる絵本をつくら
う」

●申込方法=7月1日(木) から
受付開始、直接または電話で
申し込み(先着順)

◎申込・問い合わせ先=隼人図
書館 ☎43-7574



2010
国民読書年
じゃあ、読もう。

クリスマスミドリシジミを育てる

命と自然の大切さを学ぶ活動

霧島小学校
飼育・観察活動



飼育の仕方を積極的に勉強する6年生(この活動は、今年11月13日に霧島市で開催される自然公園ふれあい全国大会で、鹿児島県の代表として報告することになっています)

創立131周年を迎える霧島小学校。ここで65人(男子36人、女子29人)の児童が学んでいます。

同校は、社殿のほとんどが国の重要文化財に指定されている霧島神宮の近くにあり、神宮の御田植祭や薪狂言など歴史や文化にふれる機会が多くあります。毎年8月には神宮の方を招き、手作りの灯笼を飾った校庭で、児童が将来社会のために尽くす人材となるようお祈りする「学問祭」が開かれています。

クリスマスミドリシジミ

チョウの希少種、クリスマスミドリシジミは、霧島山で発見されたことからその名がついたといわれています。美しいエメラルドグリーンの羽を持つ雄は森の宝石と呼ばれるほど。同校では、地元の名がつくそのチョウを子どもたちに知ってもらおうと、10年前から飼育に取り組んでいます。

4月になると、新6年生の児童は霧島山の森に行き、アカガシの新芽に産み付けられた直径約1mmの卵を探します。

採取した卵が、幼虫、さなぎを経て、羽化するまでの約40日間、毎日手入れと観察記録をします。6年生の門田大樹君は「僕が育てたクリスマスミドリシジミがきれいな羽を広げて森に飛び立つのが楽しみです」と話してくれました。

6月中旬には羽化したチョウを霧島の森に放します。子どもたちの思いをのせたチョウは美しく輝きながら自然に返っていくことでしょう。

VOICE

◎6年生担任
浦村 正幸 教諭



クリスマスミドリシジミの飼育活動を通して、子どもたちに、自分たちの住んでいる地域にはこんなに素敵な生き物がいるということを誇りに思ってもらい、命や自然を大切に思う気持ちを高めてほしいと願っています。今、環境破壊の影響で卵の数が減っているといわれています。昨年10月には霧島神宮が森の環境保全のため、クリスマスミドリシジミの餌にもなるアカガシを植樹し、子どもたちも植樹祭に参加しました。私たち大人や地域も一緒になって、この自然を守っていくことが大切だと思います。

めざせ！ジオパーク
2010年大河ドラマ
「龍馬伝」放送中

◎環霧島会議構成市町のイベントなどをご紹介します。

霧島市

世界の研究者 霧島市に集う アクティブテフラ イン九州 2010



INTAV-J (火山灰研究を行う国際学会) が「アクティブテフラ イン九州 2010」と題して5月9日から17日まで国分シビックセンター多目的ホールなどで開催され、世界中から約70人の研究者らが集まりました。この国際会議は過去20年間、アメリカ、ニュージーランド、フランス、カナダで開催されてきました。今回は美しい国立公園があり、活火山や火口湖、温泉で知られ、現在活発な桜島にも近いことからアジアではじめて霧島市が会場として選ばれました。

5月9日には地質の日関連行事と環霧島地域のジオパーク活動の一環として、一般向け講演会がありました。会場の国分シビックセンター多目的ホールには満員となる約300人が参加。

ニュージーランドのワイカト大学デイビット・ロー教授は、「過去とのつながり～ニュージーランドの古ポリネシア人移住の年代を火山灰と考古の痕跡から考える」と題して、人類が最後に見つけた大きな島にポリネシア人がいつから住み始めたかを検証している研究について話されました。東京都立大学町田洋名誉教授は「どこまでも続く「シラス」～シラスを噴出した巨大噴火の灰雲は北東アジアを包みこんだ」と題して、始良カルデラ火山などの巨大噴火について話され、会場の参加者は興味深そうに聴いているようでした。



一本の棒の端には銚と反対側の端には赤いタコ。このタコは赤い布で作った偽者のタコ。これを岩場の隙間に突き出します。すると驚いて出てきたタコが一瞬止まり、そこを銚で一突き。その銚を持ち上げ満面の笑みを浮かべる隼人町小浜地区の湊又吉さん。タコがとれると夕飯のおかずになりました。大阪の息子さんに送ったりするそうです。防波堤のある小浜海岸、昭和26年のルース台風前までは大きな松の木があり、遠くまで白い砂浜が広がる白砂青松という言葉がびっぴりたる場所だったといえます。小浜海水浴場の砂浜から少し離れた場所には、ごっこつとした岩場。そこがタコのすみかです。湊さんは取材前日までの3日間、タコがいるか海に出てくれています。「昨日まで1匹もとれなくて今日はとれるか心配していました。最近魚やワタリガニ、タコも昔ほどとれなくなりました。それでも小浜は海と山に挟まれ、海の幸と山の幸があり一年中飽きません」と笑顔の湊さん。波の音を聞きながらとれたてのタコの刺身をいただく、何とないぜいたく。



海の幸、とれるかなあ タコさんとれるといいなあ



赤い布で作った偽者のタコ



岩場に住むタコを探す

タコの刺身

ゆでると表面が赤く染まり、包丁で切ると真っ白な身。ワサビ醤油で食べるとほどよくゆで上がった身はやわらかく、かすかに海のおいげするようでとてもおいしい。先ほどまで海にいたタコは皿の上。目の前の海には海の幸がいっぱい。



足のほうからゆっくりと入れる



◎隼人町小浜地区
湊 又吉さん(80)



この爆発のときに高千穂河原にあった霧島神宮が焼失したといわれています。御鉢の

これは、13世紀の爆発のときに流れ下った溶岩流のあとです。

御鉢と溶岩流
御鉢は約2500年前に高千穂火山の西側斜面に誕生した成層火山(富士山のような円錐形の火山)。溶結した火砕岩・スコリア堆積物からできています。高千穂河原から御鉢を見上げると、頂上がU字に窪んで見えます。

ジオパーク 発掘調査隊

登山道は、溶岩流の右岸側に作られています。この13世紀の噴火では、流れ下った溶岩流は高千穂河原付近で南向きを変えて、現在の霧島神宮大鳥居の下まで到達しています。



ここは、県道国分霧島線の旧道部分にあたり、霧島国立公園の石碑が立っている場所です。昨年、地元の方たちによって整備されています。溶岩流は火砕流や火山泥流などとともに噴火時の災害要因となります。過去の溶岩流などの痕跡をたどることができ、防災に役立てることができ

※ジオパーク発掘調査隊は、霧島ジオパーク推進連絡協議会に加盟している霧島市、曾於市、高橋市の都城市、小林市、えびの市、高原町の5市1町の広報紙に掲載しています。

人の風景

THE SCENE

霧島に生きる



Profile

岩切 忍さん (78)

昭和7年生まれ、23歳のとき錫器職人を目指し父である登六さんに師事、昭和42年に3代目を襲名。昭和45年日本万博出品、昭和59年天皇陛下へ茶壺を献上、平成5年匠のバリ展出品、平成9年鹿児島県伝統的工芸品に指定される。



必要とされなければ 伝統は途絶えてしまいます

学さんの支えと登六さんの言葉に支えられ身に付けた技は、多くの人に感動を与え、昭和59年には、天皇陛下への献上品として忍さんの作った茶壺が贈られました。平成9年には、薩摩錫器が県の伝統的工芸品に指定され、名実ともに鹿児島県の伝統となりました。しかし忍さんは、伝統を守ることの難しさを感じていました。

「伝統を守るには、ただ作り方を学ぶだけではダメです。必要とされなければ伝統は途絶えてしまいます。そのためには、用の美が大切です。使う人が何を求めているのかを知り、時代に合ったものを作る、その中で美を追求する。必要性と美しさを兼ね備えた製品を作ることが伝統を守るために最も大切で、一番の難しさです」

必要性と美しさを追求することを証明するように、ワイングラスやビールジョッキなど、時代に合わせた新たな製品も作られています。55年経った今でも「日々、修業です」と話す忍さん。使う人のニーズに合わせて、新しいことに挑戦する姿勢からは、「伝統を守る」という強い意志を感じました。薩摩錫器の魅力は重厚感と手に取ったときに感じる柔らかさ。そこには薩摩の伝統と忍さんたちの思いが込められています。

薩摩錫器…1655年、鹿児島市郊外の谷山で錫鉱山発見。錫は融点（溶ける温度）が低く、比較的軟らかいことから加工しやすい。また空気中で酸化しにくく無害なので食器などに多く使われる。工程は錫を溶かし鑄型に流し型を作り、表面を削り滑らかにする。漆やエナメルで図柄を描き、硝酸溶液につけると図柄の部分だけが酸に溶けず、絵だけが浮き上がる。滑らかな曲線と輝きは、まさに伝統の技。





子育て支援センター
「ひだまり」

5月14日、隼人町にある真孝公園でゲームなどをして元気に遊ぶお母さんと子どもたちの姿がありました。この日集まったメンバーは、溝辺町にある照明保育園が運営する子育て支援センター「ひだまり」に通う皆さん。照明保育園では市から委託を受け子育て支援センター「ひだまり」を運営しています。

「ひだまり」では、親子が一緒に遊ぶ、お母さん同士が語らえる場を提供するために近くの公園に出かけたり、一緒に野菜を作ったりと、さまざまな活動をしています。そのほかにも、妊娠中の方を対



child-rearing

子育てシリーズ第2弾、
今回はお母さんたちに笑顔をもたらす「ママ友」を紹介。
皆さんの周りにもママ友の輪を広げてください。

私たちママ友です

ひだまりでせっけん作りに挑戦したサークルの皆さん。
右から2番目がリーダーの森田さん。右から4番目はアロマの講師。

象にしたマタニティー教室や食物アレルギー教室なども開いています。

子育てを救う「ママ友」

「ひだまり」の担当をしているのは堂森サトミさん。照明保育園の保育士で、5年前から担当しています。そんな堂森さんに「ひだまり」の活動について聞いてみました。

「私はお母さんたちの笑顔が一番を考えています。そのため力を入れています。その「ママ友」です。同じ子育ての中のお母さん同士だからこそ理解し合え、支え合うことができます。今は一人で子育てに悩む方が増えています。そんなときだからこそ、気軽に話せるママ友が必要です。ひだまりでは、お母さんたちにママ友の輪が広がるように、みんなが一緒に語らえる雰囲気が一番大切にしています」

お母さんたちに笑顔をもたらす「ママ友」。確かに真孝公園で見たお母さんたちには笑顔が広がっていました。堂森さんは、サークル活動にも



真孝公園で仲良く遊ぶ、ひだまりに通う皆さん

力を入れ、現在、3つのグループがアロマや着付けなどに取り組んでいます。このサークル活動には、大きな期待が込められていました。

「ママ友の輪を広げるためにサークル活動を支援しています。ひだまりは、子どもが幼稚園や小学校に入ると卒業される方がほとんどです。しかし、子育ての悩みはいつになってもあると思います。ここを卒業してもサークルを



堂森サトミ先生

続け、気の合ったお母さん同士で集まれる場を作っておけば、ママ友の関わりは続けられます。先日、ここを卒業した方が、自分の家を開放して地域の方とサークル活動を始めたと聞きました。ママ友の大切さを知っている人が、一人で悩む方を誘いママ友になる。こうして輪が広がっていき、このまちはもっと子育てしやすいまちになると思います」

堂森さんが取り組んできたママ友の輪は確実に広がりをみせていました。

私たちママ友です

ひだまりの施設を借りて

5月19日、せっけん作りが行われました。この日せっけん作りに挑戦したのは、サークル活動でアロマに取り組んでいる5人。自分たちで講師に依頼し、オリジナルの手作りせっけんを作りました。このサークルのリーダーをしているのは、国分在住の森田晴美さん。もともと市外出身の森田さんには、市内に知り合いはおらず、悩みながら子育てに奮闘していました。そんなとき、第2子出産で入院した際、同室で仲良くなった方から「ひだまり」に誘われ、行くことに。誰もが気さくに話す雰囲気が入り通い始め

るとママ友も増え、昨年末には8人でサークルを立ち上げました。

森田さんは「ひだまりのおかげでママ友が増えました。近くに知り合いがいなかった私には、ひだまりで出会ったママ友の存在がとても大きいです。私みたいに悩んでいる人がいるはず、そう思い最近誘うようになりました。これからもママ友の輪を広げ、子育てライフを楽しんでいきたいです」と笑顔で話していました。

ママ友の一番の魅力は、子育てを共感できること。だからお互いを理解し、支えあうことができます。冒頭で紹介した真孝公園では、一人のお母さんがゲームに参加している間、そのお母さんの子どもは、誰が頼むでもなく自然とほかのお母さんたちが見てくれていました。こんな雰囲気こそがママ友の魅力です。

このまちなもっとママ友の輪を広げてください。きっとあなたの一言を待っている人がいるはずです。

子育てワンポイントアドバイス



今回のワンポイントアドバイスは、「ひだまり」の堂森サトミさんと、先月号で子育てアドバイスを募集したところ、早速、情報をいただいたR.Fさんからのアドバイスです。

堂森さん：子どもが「騒ぐ」、「人見知り」などの理由で集団の中に入っていけないという相談を受けます。つついっほかの子と比べてしまうかもしれませんが、活発な子も、おとなしい子も、それを個性と捉えてあげてください。心配しないで、ぜひ子育て支援センターにも遊びに来てください。

R.Fさん：霧島市に移住して7年。親元を離れて暮らしているため、子どもが病気の時に預けられる人が近くにいません。私は仕事があり休むことはできない、そんなときは病児保育を利用しています。

※病児・病後児保育…子どもが病気のとき、仕事などの都合で付き添いが無理なときに施設が一時的に子どもを預かってくれる制度。市内では、かわの小児科（隼人町姫城：☎42-8866）が実施しています。有料、事前登録（無料）が必要。

※皆さんからの子育てアドバイスを募集中、25ページのはがきで応募ください。

子育て支援センター（子育て相談や子育てサークルの育成、支援などを行っています）

霧島市地域子育て支援センター 国分中央二丁目4番3号 ☎45-4920
（7月からは天降川小学校前に完成する霧島市子どもセンターへ移設）

そのほかの地域子育て支援センター

霧島市では各地域の保育園などにも地域子育て支援センター事業を委託しています。

| | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| 照明保育園子育て支援センター 溝辺町 ☎58-3005 | 霧島保育園子育て支援センター 霧島 ☎57-1482 |
| 安良保育園子育て支援センター 横川町 ☎73-2371 | 牧之原保育園子育て支援センター 福山町 ☎56-2867 |
| キッズパークきりしま 国分中央 ☎48-6886 | 鳥越つばき館 隼人町 ☎44-6675 |

※支援の内容は、各施設にお問い合わせください。



展示される絵葉書など



| 展示場所 | 展示期間 |
|-----------------|----------------|
| 隼人歴史民俗資料館 | 6月15日～ 8月15日 |
| 国分郷土館 | 8月17日～ 8月29日 |
| 横川公民館ホール | 8月31日～ 9月12日 |
| 溝辺公民館ホール | 9月22日～ 10月 3日 |
| 霧島公民館ロビー | 10月 5日～ 10月17日 |
| 牧園総合支所 市民ホール | 10月19日～ 10月31日 |
| 福山公民館ロビー | 11月 2日～ 11月14日 |

霧島のレトロな絵葉書展
大武コレクションから

国立公園指定運動の一環として、歌人と謝野鉄幹夫妻が霧島に招かれた昭和4年。霧島が全国初の国立公園に指定された昭和9年、その翌年の陸軍特別大演習、昭和15年の紀元二千六百年行事など、折にふれて発売された数多くの絵葉書を厳選して展示します。

● 問い合わせ先 隼人歴史民俗資料館 ☎(43) 0179

● 展示資料を大募集

10月に開かれるシンポジウムおよび特別展に展示する資料を募集しています。

● テーマⅡ『海と城館が支えた祈りの世界―大隅正八幡宮と宮内の1000年―』

● 募集資料Ⅱ隼人町宮内地区に係わる古写真・古文書・絵図・古美術品・石碑・祭りの道具など

● シンポジウムⅡ 10月11日(月)午後0時30分～5時(霧島市民会館)

● 特別展Ⅱ 10月5日(火)～12月5日(日) (隼人歴史民俗資料館)

● 問い合わせ先Ⅱ 隼人歴史民俗資料館 ☎(43) 0179

霧島市制5周年記念
「第3回霧島市民音楽祭」

第31回霧島国際音楽祭にあわせて「第3回霧島市民音楽祭」を、みやまコンセールで開催します。市内で活動する音楽団体を始め、霧島国際音楽祭関連アーティストで、国内外で活躍している指揮者の船橋洋介さんやトランペット奏者のアレクセイ・トカレフさんが参加します。

また、ゲスト演奏者との共演や、フィナーレでの出演者

と観客が一体となった市歌の合同演奏など、素晴らしい合奏と歌声がみやまコンセールに響き渡ります。さらに、屋内外で特産品の販売も行います。ぜひ会場で、素晴らしい音楽をお楽しみください。なお、入場料は無料ですが、入場整理券が必要となります。

● 日時Ⅱ 7月19日(月)【海の日】午後2時から

● 会場Ⅱ 霧島国際音楽ホール (みやまコンセール)

● 参加団体Ⅱ 宮内小学校(金管バンド)、舞鶴中学校(合

唱)、国分中央高等学校(吹奏楽)、きりしま創造舞台ミュージカル公演実行委員会(合唱)、生田流等曲平調会・筑紫歌立会、鹿児島第一工業大学軽音楽部

● ゲスト出演者Ⅱ 船橋洋介(指揮者)、アレクセイ・トカレフ(トランペット)

● 入場料Ⅱ 無料(入場整理券は国分シビックセンター、文化振興課、教育委員会各出張所などにあります)

● 問い合わせ先Ⅱ 文化振興課 ☎(42) 1119



昨年の市民音楽祭の様子

シリーズ①
「霧島市配偶者等からの暴力防止及び被害者支援に関する計画」を策定しました

配偶者などからの暴力(DV)は、犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害です。その被害者は多くの場合女性であり、男女の不平等な関係が暴力の背景にあります。

今回、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律(配偶者暴力防止法)

の改正により、基本計画の策定が市町村の努力義務となつたことや、本市の目指す男女共同参画社会を実現していく上で、DVは克服すべき重要な課題であり、その根絶に向けてDV対策の一層の推進を図る必要があることから、本計画を策定しました。

● 計画の期間Ⅱ 3年(平成22年度～平成24年度)

● 基本目標

○ 暴力を許さない意識づくりの推進

● 市民一人が、人権意識を高

め、DVを許さないという意識を社会全体で共有し、DVに対する正しい理解を深めるため、広く家庭・地域・職場・学校などへの教育・啓発に努めます。

○ 迅速かつ安全な保護体制の充実

● 被害者の生命または身体の安全を守るため、法的支援を受けるための援助、安全確保、情報の保護に取り組みます。

○ 安心して相談できる体制づくり

● 被害者が、早期に相談窓口を利用し、相談の機会を失うことのないよう、相談窓口の周知を図るとともに、相談を受ける相談員の資質向上のための研修を行います。

○ 自立のための支援体制の充実

● 被害者が、自立して生活していくために必要な住宅の確保、経済的基盤の確立、就業場の確保、心身の回復、子どもへの支援を既存の福祉施策などを活用して行い

ます。

○ DV対策の推進体制づくり

● 被害者一人一人のニーズに対応していくため、県や関係団体など、広域的かつ広範な支援を行う連携体制の構築を図ります。

次回は、配偶者暴力防止法に基づく被害者支援の流れ、相談窓口について紹介いたします。

● 問い合わせ先Ⅱ 企画政策課 男女共同参画推進グループ ☎(64) 0914

口蹄疫発生により被害を受けた方へ

口蹄疫により被害を受けた方は、市税などの納税の猶予を受けることができます。状況があります。お気軽にご相談ください。

● 霧島市税分

【対象となる方】

① 口蹄疫による移動制限・搬出制限区域の設定に伴い飼養する家畜(牛・豚など)を移動または搬出することができない畜産農家および

畜産事業者

② 制限区域外の畜産農家および畜産関連事業者などで口蹄疫の影響による損害が著しいと認められる方

【対象となる主な税目】

① 個人市民税

② 法人市民税

③ 軽自動車税

④ 固定資産税・都市計画税

⑤ 国民健康保険税

⑥ 介護保険料

⑦ 後期高齢者保険料

● 問い合わせ先Ⅱ 収納課 ☎(64) 0892、各総合支所

地域振興課税務グループ(隼人庁舎は除く)

● 鹿児島県税分

● 納税の猶予(原則として1年以内)

● 分割での納付

【対象となる主な税目】

① 法人県民税

② 法人事業税

③ 個人事業税

④ 不動産取得税

⑤ 自動車税

● 問い合わせ先Ⅱ 始良・伊佐地域振興局県税課 ☎(63) 3111

● 国税分

● 納税の猶予

● 申告などの期限の延長

● 予定納税の減額

※詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

● 問い合わせ先Ⅱ 加治木税務署 ☎(62) 2161

● 国民健康保険税納期変更のお知らせ

平成22年度の国民健康保険税の納期(年金引き落としを

除く)は6月から翌年2月までと変更されましたが、先般の議会にて、国民健康保険税の軽減措置について6月議会で審議することになったため、税額が確定していません。このため、納期を7月から翌年3月までの9期に変更し、年金引き落としの方も含めて、7月中旬に納税通知書を発送する予定です。

● 問い合わせ先Ⅱ 税務課市民税グループ ☎(64) 0884、各総合支所地域振興課税務グループ(隼人庁舎は除く)



郷土史への扉

富吉榮二は明治三十二（一八九九）

年に現在の霧島市国分清水で生まれました。私立の精華学校（現在の国分中央高校）の教師でしたが2年で退職します。その後、地主から土地を借りて田畑を耕し、借りた分の料金をなどを支払っていた小作農の人々の権利向上に努め、農民組合を組織化し、「小作争議」といわれる反政府活動を指導しました。そのため十数回検挙されています。それでも農民の支持を受けて清水村議に当選し、昭和二（一九二七）年に鹿児島県議會議員に当選、昭和十一（一九三六）年の第十九回衆議院議員総選挙で初めて衆議院議員に当選しました。



霧島市市民会館前広場にある富吉榮二の石碑

れると、所属していた社会大衆党をはじめ、ほかの政党も解散します。これにより、政党政治はなくなり、民意が反映されにくくなったため、議院政治は事実上否定されることとなりました。第二十一回総選挙は昭和十七（一九四二）年に実施されました。この選挙は一般的に「翼賛選挙」と呼ばれます。太平洋戦争中で唯一の衆議院議員の選挙です。この選挙では戦争に協力をす

いました。これまでは、反政府の候補者の演説会などに私服の警官が政府に批判的な意見を言わないかチェックし、もし発言があった場合は、治安維持法違反で解散させていました。この選挙から、県は翼賛議員候補者が当選に有利になるように働きかける文書を市町村へ発送しました。また、農民組合系統の候補者などに対して、県知事は特別高等警察（社会主義運動の取締りを

が明確になったのです。この結果を受けて再選挙となりましたが、結局落選してしまいました（鹿児島2区選挙無効事件）。昨年でしたか、この事件はNHKでドラマ化されたので、ご覧になった方も多いかもしれません。戦後、昭和二十一（一九四六）年には衆議院議員に復帰し、片山内閣で商工政務次官、芦田内閣で通信大臣（現在の総務大臣やJ.P、N.T.Tなどが関

農民の権利を訴え続けた富吉榮二

る者かしない者かの基準をもって候補者を大政翼賛会が推薦・非推薦を決定し、推薦した候補者が当選するように援助をしました。さらに、選挙の直前に「翼賛政治体制協議会」が結成されており、選挙がさらに有利になるようにしていきました。

この時の衆議院議員、市町村会議員の選挙では大政翼賛会から推薦された候補者を「翼賛議員候補者」と呼んで

主な目的とした警察）を利用して妨害する干渉を行いました。

民衆の支持を受ける富吉は、もちろん大政翼賛会の候補者ではありませんでしたので、さまざまな妨害を受けて落選してしまいました。富吉は選挙の自由を無視されたとして訴訟を起こします。この裁判でも原告や証人、裁判官に対して妨害がありました富吉が勝利します。司法の独立と選挙の公平

係ある）を歴任しました。昭和二十九（一九五四）年九月二十六日、遊説先の北海道から東京に向かっている際に乗船した青函連絡船・洞爺丸が台風により函館市沖で沈没する事故に遭い、命を落としてしまいました。一貫して農民の権利向上と社会運動に貢献した人物です。

文責 坂

HEALTHY LECTURE やさしい健康講座

すこやか保健センター 吉窪 博子

歯の健康

歯の健康とメタボリックシンドローム

国内外の疫学調査から、糖尿病、高血圧や肥満のある人には歯周病が多く、しかも、重症化しやすいことがわかっています。その一方で、さまざまな研究から、自分の歯でしっかりと噛んでゆっくりと食事することが肥満の予防につながるということが明らかになっています。また、近年、糖尿病患者に対する歯周病の治療・管理を行うことにより、血糖コントロールが改善したとの報告がなされており、注目を集めています。生活習慣病やメタボリックシンドロームの予防を進めるための基本は「バランスの取れた適切な食生活」であり、それを支える入り口、土台とも言えるのが「歯の健康」なのです。「目や耳、歯などの中で一番困っているところはどこですか？」という調査を20歳以上の成人を対象に行ったところ、「目、耳、のど、歯、舌」の順番に困っているという結果が出ました。歯は年齢別に見ると、40歳代までは4位ですが、50歳以上は2位でした。この結果は40歳代後半から歯の本数が急激に減っていくという現状と一致しています。歯を失う前に、むし歯と歯周病の予防と治療に心がけましょう。

歯周病とその自覚症状

歯周病は、歯ぐきと歯を支えている骨（歯槽骨）に起こる、とても怖い病気です。そのまま長い間放置すると、やがては口腔内に繁殖した細菌が全身に広がり、肺炎や心疾患を招いてしまいます。次のような症状を感じていませんか？ 確かめてみましょう。

- 歯ぐきが赤く腫れている
- 歯みがきの時に出血する
- ムズガイイ感じがする
- 時々腫れて痛む
- 歯が長く伸びたように見える
- 歯がグラグラ動く感じがする
- 歯と歯の間に食べ物がはさまる
- 歯ぐきを押しさえるとウミが出る
- 朝起きた時に口の中がネバついて変な味がする
- 息が臭いといわれる

歯周病を防ぐために

歯周病はとても怖い病気ですが、私たちの生活習慣と深く関わっているため、その改善で防ぐことができます。次のような生活習慣を心がけ、心身健康でいきいきとした毎日を過ごしましょう！

- ① 規則正しい食事をする
- ② 偏食をなくす
- ③ 禁煙に努める

「フッ化物洗口」をしましょう！ むし歯予防のために

「フッ化物洗口」をご存じですか？ フッ化物洗口とは、フッ化物（フッ素を含んだ化合物）の溶液で、ブクブクうがいすることです。歯が生えてまもない乳幼児期が最も効果的ですが、最近では、大人のむし歯予防にも効果があるとわかりました。溶液を誤って飲み込んでも、人体に害はありません。皆さんも家族でフッ化物洗口でむし歯予防をしましょう！



定期的にも歯科検診を受けましょう！



お知らせ

食中毒予防について

食中毒は、細菌やウイルスに汚染された飲食物、化学物質や自然毒（ぶくの肝や毒きのこなど）を摂取することによって起こり、腹痛、下痢、嘔吐といった症状があらわれます。抵抗力の弱い乳幼児や高齢者は、特に注意が必要です。食中毒予防の3原則「菌をつけない、菌を増やさない、菌をやっつける」を生活の中に取り入れましょう。

●食中毒予防6つのポイント

- 食品の購入⇒生鮮食品は新鮮なものを選び、表示のあるものは消費期限を確認する。
- 家庭での保存⇒冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫はマイナス15℃以下にし、詰めすぎに注意（目安は7割程度）。
- 下準備⇒手をしっかり洗う。
- 調理⇒加熱調理する場合は、十分に加熱する。
- 食事⇒食べる前に手を洗う。
- 温かい料理は温かく、冷やして食べる料理は冷たくして食べる。

●残った食品⇒残った食品は、すぐにきれいな容器で冷蔵保存する。怪しいと思ったら、食べずに捨てる。

◎問い合わせ先⇒健康増進課
☎(64)0905

イヌマキの害虫に注意

イヌマキの葉を食べて木を枯らしてしまう害虫、キオビエダシヤクが発生しています。見かけたらすぐに防除してください。



成虫の姿写真

●防除方法

- ①幼虫の数が少ない場合は、木を揺すって落ちてきた幼虫を捕殺します。
 - ②幼虫が大発生した場合は、薬剤散布が最も効果的です。効果の高いのはトレボン乳剤、スプラサイド乳剤です。（薬剤は最寄りの農薬取扱店へご相談ください）
- ※薬剤散布をされる場合は周

囲に影響を与えないように注意しましょう。

◎問い合わせ先⇒林務水産課
林務グループ☎(64)0938

6月23日～29日は「男女共同参画週間」

本年度の標語は「話そう、働こう、育てよう。いっしょに。」です。皆さんも職場、学校、地域、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」の実現を目指しましょう。

◎問い合わせ先⇒企画政策課
男女共同参画推進グループ
☎(64)0914

日本脳炎予防接種を実施します

国の方針により満3歳児のみに通知していますが、保護者が接種を希望される場合は、4歳～7歳6か月未満児の接種も可能です。

希望される方は手続きが必要です。母子健康手帳を持参の上、市役所健康増進課もしくは最寄りの保健センター（予診票発行の曜日）が決

まっていますので、定められた曜日にお越しください。手続きをしてください。

●日時⇒平成22年6月1日～平成23年3月31日

◎問い合わせ先⇒健康増進課
☎(64)0905

平成21年度公文書の開示などの状況

平成21年4月1日から平成22年3月31日までの情報公開条例および個人情報保護条例に基づく、請求および処理の状況についてお知らせします。

| 区分 | 請求件数 | 処理状況 | | | |
|-------------|------|------|-----|------|-----|
| | | 開示 | 不開示 | 部分開示 | その他 |
| 市長 | 60 | 49 | 1 | 8 | 2 |
| 消防局長 | 3 | 3 | | | |
| 教育委員会 | 2 | 1 | | 1 | |
| 選挙管理委員会 | 0 | | | | |
| 監査委員 | 0 | | | | |
| 農業委員会 | 1 | 1 | | | |
| 固定資産評価審査委員会 | 0 | | | | |
| 公平委員会 | 0 | | | | |
| 議会 | 5 | 5 | | | |
| 合計 | 71 | 59 | 1 | 9 | 2 |

※処理状況のその他2件については、請求後「取り下げ」されたものです。

平成21年度は異議申し立て

はありませんでした。

◎問い合わせ先⇒総務課
法制グループ☎(64)0915

募集

市営墓地の使用者募集

墓地区画の返還などに伴い、市営墓地区画に空きがまだありますので使用者を募集します。使用者は抽選で決定します。

| 墓地名(所在地) | 空き区画 | 使用料 | 区画面積 |
|-----------------------|------|---------|-------|
| 宇都墓地(国分上小川3679番地) | 2 | 20,000円 | 5㎡ |
| 久保山墓地公苑(溝辺町崎森2809番地2) | 4 | 58,320円 | 6.48㎡ |
| しもづる墓地公苑(溝辺町竹子164番地3) | 5 | | |

※使用料は抽選会場にて徴収します。

- 受付期間⇒6月14日(月)～30日(水)
- 申込方法⇒環境衛生課、各総合支所市民福祉課、隼人市民課で直接申し込みください。
- 申込資格⇒本市に本籍または

は住所を有する世帯主であること、5年以内に納骨施設を建立することができること。

- 抽選予定日⇒8月6日(金)
- 抽選当日の欠席は辞退したものとみなします。
- ◎問い合わせ先⇒環境衛生課
環境保全グループ☎(64)0950

市営住宅の入居者募集

国分・隼人地区の市営住宅に空きがあります。入居希望の方は申し込みください。申し込みは部屋ごと(1世帯1住宅に限る)で受け付け、申込者多数の場合は抽選で決定します。

- 申込書の配布・受付期間⇒6月14日(月)～25日(金)
- 抽選日⇒7月7日(水)
- 部屋、入居条件などの詳細はお問い合わせください。
- 特定公共賃貸住宅の名波ハイツ4、7棟の入居者は随時募集しています。希望者は申し込みください。
- ◎問い合わせ先⇒建築住宅課
住宅グループ☎(64)0909

パソコン講座

- 601/デジタルカメラ入門講座⇒7月2日(金)
- 103/パソコン基礎講座(入門コース)⇒7月6日(火)～7日(水)
- 104/パソコン基礎講座(再チャレンジコース)⇒7月8日(木)～9日(金)
- 601について
- 時間⇒午前10時～午後4時
- 受講料⇒500円
- 申込方法⇒メディアセンターに直接申し込み
- 申込締切⇒6月17日(木)
- 103・104について
- 時間⇒午前9時30分～午後3時30分
- 受講料⇒1000円
- 申込方法⇒往復はがきにコース番号、住所、氏名、電話番号を記入し郵送
- 申込締切⇒6月24日(必着)
- 各講座とも会場はメディアセンター、受講決定ははがきで通知します。(定員超過の場合は抽選)
- ◎申込・問い合わせ先⇒メディアセンター☎(64)0919、〒899-4394

第15回サマーキャンプ

- 日時⇒8月4日(水)午前9時30分～5日(木)正午
- 場所⇒黒石岳森林公園
- 参加料⇒1000円
- 対象者⇒市内の小学5～6年生
- 定員⇒男女各16人
- 申込方法⇒氏名(ふりがな)、生年月日、性別、学校学年、住所、電話番号、保護者名を記入し、はがきかファックスで申し込んでください。
- 申込多数の場合は抽選
- 申込期間⇒7月1日(木)～16日(金)
- ◎申込・問い合わせ先⇒しみん学習支援公社☎(64)0921、FAX(64)0683、〒899-4332 国分中央三丁目8-1

サンあもり自主講座

- 太極拳講座
- 期間⇒7～9月(毎週金曜)
- 10回)午後2時～3時30分
- 開講日⇒7月9日(金)
- 受講料⇒4000円

●定員⇒20人
●ピラティス&バランスポ

- 期間⇒7～9月(毎週月曜)
- 10回)午前10時～11時
- 開講日⇒7月5日(月)
- 受講料⇒4000円
- 定員⇒40人
- きれいになるヨガ講座
- 期間⇒7～9月(毎週水曜)
- 10回)午後7時～8時30分
- 開講日⇒7月14日(水)
- 受講料⇒4000円
- 定員⇒20人
- ◎申込・問い合わせ先⇒サンあもり☎(43)3373

自主講座生募集

- 色で元気に!カラーアートセラピー講座
- 日時⇒7月8日(木)午前10時～12時
- 定員⇒10人
- 場所⇒天降川地区共同利用施設大会議室
- 受講料⇒1500円
- 申込方法⇒直接または電話にて申し込みください。
- 申込期間⇒開講日まで(定員になり次第締め切り)
- ◎申込・問い合わせ先⇒天降川地区共同利用施設☎(43)8109

川地区共同利用施設☎(43)1951

特産品コンクール

- 審査日時⇒7月30日(金)午前10時から
- 審査場所⇒始良・伊佐地域振興局4階大会議室
- 部門⇒食品部門、工芸品部門、地域限定部門
- 出品料⇒無料
- 申込方法⇒始良・伊佐地域振興局、市役所、観光協会などに設置の応募票に記入の上、申し込みください。
- 申込期限⇒7月9日(金)
- ◎申込・問い合わせ先⇒始良・伊佐地域振興局総務企画課☎(63)8109

イベント延期案内

- 広報5月お知らせ版に掲載の文化協会国分支部チャリティーショーは口蹄疫の関係で延期となりました。
- ◎問い合わせ先⇒文化振興課☎(42)1119
- 口蹄疫関係でイベントが中止になる可能性があります。事前に問い合わせください。

8 9 9 4 3 9 4

お手数ですが
50円切手をお貼りください

◎ご氏名
フリガナ _____

年齢 / _____ 歳 性別 / _____ 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル _____

※記入がない場合、実名で記載させていただきます。

◎ご住所 □□□□□□□□ _____

電話 (_____) _____ - _____

おたより 待ってます

この広報誌を読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、霧島市への思い、あなたの周りであった身近な出来事や話題など、何でも好きなことを書いてください。

お便りをくださった方の中から関平鉱泉500^{ml}12本入りを10人の方にプレゼント。応募締め切りは6月22日(火)当日消印有効です。当選の発表は、商品の発送を持ってかえさせていただきます。

霧島市役所
秘書広報課 行
(No.100/2010.6)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)



モミジの翼果(よか)カエデ科

Readers Voice

読者の声

このコーナーは読者の皆さんからの声を伝えるページです。本誌への感想、霧島市への思いなど、たくさんのお寄せください。



Community

緑

のカーテンのことは以前から噂で聞いていましたが、実際に説明会に参加して、コンクリートの陰よりもニガウリやヘチマなどの植物でつくる緑のカーテンの陰のほうが気温が低いことを知り正直驚きました。また一人一人がコツコツとこのような活動を行っていくことが大事だということ強く感じました。実際、育児をしながら植物の管理もしていくことは大変ですが、この活動が未来を守ることに繋がると信じ、楽しみながら取り組んでいきたいと思えます。このような活動がもっと広まり、多

くの市民で実践することにより、「人と自然がふれあうまち、霧島市」を印象付けることができました。素晴らしいと思います。(やっちゃん31歳女性)

説明会には子ども連れの方もたくさんいらっしゃいました。植物の成長を楽しみ、親子で地球環境のことを会話できたら素晴らしいです。

昨

年の5月、水田をトラクターで耕していた夫が、急に気を失い、体がぎく頭がふらふらする中、50ほどの道を休み休み帰ってきました。血圧を計ると正常で、

うと思っていたのですが、実際自分がそうなるかなとかなかなか声をかけることができず、難しいものでした。「どうぞ」が簡単に言えるような人間になろうとがんばっています。(イチゴみるく17歳女性)

電車の中や駅の情景が目に見えたりします。「どうぞ」と言えた日はきつと明るくすがすがしい一日になるのでは。

戦

争中の話をよく聞いていた父は、ケアセンターに入院していました。歌の好きな父は、戦時中や戦後に流行した歌をよく口ずさんでいました。そんな父が亡くなった今、私はいろんな施設をまわり、昔の歌を入所者の皆さんと楽しめたいなと思っています。まだ自分の生活が落ち着かないので、具体的なことは決めていませんが、笑って、楽しんで暮らせたいですね。私も今から老いを迎えます。何かできないかなと思っています。(尊敬する父に感謝55歳女性)

ありがたいと思います。(牧きり子75歳女性)

心臓や脳などの病気は救急の処置に1分1秒を争うことがあります。近くに頼れる施設があることは安心して暮らせる大きな支えになります。

今

年もわが家にツバメがやって来ましたが、ここ数年、毎年のようにやって来ましたが、一昨年はヘビにやられました。あと数日で大空に飛び立つばかりだったのに、親からエサをもらって食べるしぐさは何とも言えず、ずっと見ていました。昨年は夫がヘビに食べられるのは嫌だと言ったので、今年はそのタオルを引っ張り出して、今から巣の作り直しをするのでしようか、一生懸命に働いています。自然の中の生き方を目の当たりにしているところです。今年は何とかして大空に飛び立たせてやりたいのですが、ヘビ退治に何かいい案はないでしょうか。タバコの吸い殻も良いと聞きました

が。(動物大好き50歳女性)

ヘビは煙を嫌がるそうですから、消えたタバコの吸い殻はどうでしょうか。長年ツバメの巣立ちを見守っている読者の皆さん。いい案があったらぜひお便りください。

最

近、電車で鹿児島市まで通う毎日が続いています。ぼーっとしながら人間観察をしていると、本当にいろいろな人がいることに気付きました。「携帯電話はマナーモードにして通話は控えてください」と何度もアナウンスが流れるにもかかわらず大きな声で電話をする人。熟睡して終点に着いても起きない人。夕方の込み合った時間に、音楽を聞きながら立っていて、通行する人の「すいません通してください」との声が一切聞こえず迷惑をかけている人。そんな中で満席のときにおばあさんが乗ってきて、あまり歳の変わらなさそうなおじさんが、パッと席を譲るすてきな光景もありました。私もそのような機会があったら譲る

長い間ご苦労いただいた方々のためにも、懐かしい歌を口ずさみ、笑顔に包まれるようぜひお手伝いください。

爽

やかな5月。南国鹿児島は緑が豊富ですね。さまざまな緑のグラデーションに目も心も癒されます。今日は皆さんにすてきな癒しスポットをお知らせします。国分市街地のパークプラザからシビックセンターへ向かう道に、クスノキの並木があります。今の季節は若葉と古い葉の緑の対比が美しく、白い小さな花も咲き、かぐわしい香りがします。サラッとした風に葉が擦れ合う音も耳に優しく、思わず立ち止まってしまふほどです。秋になると小さな黒い実が歩道に落ち、その上を歩くとプチプチとはずけて、足元から楽しいおしゃべりが聞こえてきます。ぜひお散歩がてら歩いてみてください。(M・K48歳女性)

通いなれた道もふと足を止めると新たな発見があったり、季節を感じたりします。皆さん

んの癒しの風景、好きな場所をぜひお寄せください。

特

に何をすることもないのですが、縁側に座って趣味で薩摩狂句を作っています。これまでの人生を振り返ると改めて気付くことがあるものです。年老いた今、狂句を作り、ペンをとることがボケ防止になっています。「多忙朝一杯お茶で避けた難」「学がや無ごん 社会勉強で社長いなん」「嫁と姑糸ん縫れを息子が解き」(東苜谷吉男84歳男性)

若輩者がコメントするには大変失礼ですが、豊富な人生経験から生まれてきた狂句と拝見いたします。この狂句を読んで確かにと感じた方が大勢いらっしゃると思います。

文章は添削させていただく場合があります。

※ハガキには住所・氏名・年齢・ペンネームなどを必ずお書きください。

横川町。私の大好きな町です。幼きころ、祖母に保育園へ送り迎えをしてもらっていたころから、変わらず人に優しい町が大好きです。町の大半は森林で顔見知りも多く、どこか全体が家族のような親しみやすいこの町。



心を癒してくれる南の島モルディブ

私は19歳で東京都の自由が丘に憧れた美容師を目指して上京しました。母が若いころから美容業を営んでいましたし、私も幼きころからお店で遊んでいたことがきっかけだったのでしょね。出勤初日。行きは先輩に案

癒しの自然

◎井ノ上 智弘

内していただきお店まで。帰りは自分一人で寮まで。初めての渋谷駅で、乗り継ぎの改札が分からず30分もウロウロと。人に聞く勇気さえあればこんなことにはならなかったものを。最終的には駅員さんに導かれ、ようやく目的の路線にたどり着けたことを今は笑いごとのように覚えていますが、『これが地元だったら...』と何度思ったことが(笑)。

『将来は鹿児島でお店を出すから』と話していました。妻もそのつもりだったでしょうが、いざ鹿児島に帰ると決まった時、すごく不安だったと思います。知り合いもない、何も分からない。そんな妻に私は、さらに追い打ちを掛けるように、『山しかないからね』と。

戦争跡も残された歴史ある駅舎。『大出水』、どこか神秘的な、そして癒される自然に満ちた隠れた名水。『空港36カントリークラブ』、今はわかりませんが、私が羽田空港に向かう時に浜松町駅のエスカレーターで36カントリーの看板を見た時に、いち早く横川を感じるこのできた名ゴルフ場。



Profile

いのうえ ともひろ (36)
横川町出身。美容学校卒業後、目黒区自由が丘の美容室に就職。6年後横浜市の美容室で、総店長を5年勤める。結婚と同時に帰省。翌年横川町にヘアサロン「フオンターナ」を開業。結婚式を挙げたモルディブをモデルにしたイメージの店舗で癒しを追求中。

霧島市携帯サイト



携帯電話からも、霧島市の情報をご覧いただけます。パソコンをお持ちでないかたも、インターネット接続可能な携帯電話を利用して、霧島市ホームページの情報の一部を検索できます。

- ◎人口 / 128,241人(+408)
男性 / 61,921人(+405)
女性 / 66,320人(+3)
出生 107人 / 死亡 133人
転入1,502人 / 転出1,069人
- ◎世帯数 / 57,989世帯(+655)
(平成22年5月1日現在)

↑点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも可)

PRESENTS 0 お便りをくださった方の中から 霧島の大自然から生まれた温泉水 天下の名泉「関平鉱泉」をプレゼントします。

日本最初の国立公園霧島山麓に湧出する大自然の恵み「関平鉱泉」。昔は急な坂道を下って飲んでいましたが、現在は霧島市直営の販売所やスーパーなどで手軽に購入できます。家庭に1箱、お出かけに1本。ぜひご愛飲ください。
20%入り1箱 1,000円 10%入り1箱 600円 2%入り1本 230円 500%入り1本 110円
◎問い合わせ先＝霧島市関平鉱泉販売所 フリーダイヤル 0120-235-524



※読者プレゼントを提供して下さる方を募集しています。秘書広報課広報広聴グループ ☎(64) 0955 までご連絡ください。



嘉例川駅
5月12日 午後7時43分

今月の表紙

今や霧島市を代表する観光スポット嘉例川駅。皆さんそれぞれお気に入りのポイントがあると思いますが、私は夜の嘉例川がお気に入り。特に日が沈んだあとの1時間。空がだんだんと濃い青に染まっていき、そのグラデーションが何ともいえない美しさ。そこにポツリと光る嘉例川駅の看板、最高です。

【撮影データ】
デジタルカメラ レンズ18～200mm
F3.5～5.6 10秒 F7.1 ISO100

先 月号で子育てアドバイス募集したところ、早速1通のお便りが。子育て中の方と市民の皆さんをつなぐための募集だったので、お便りが来たときは本当にうれしかった。この紙面を使って子育てアドバイスを届けてみませんか。そのアドバイスを待っている人がいます(み)

初 めてキリシマミドリシジミと聞いたとき、貝の一種だと思いました。実際は森の宝石とも呼ばれる美しいチョウ。5月中ごろ霧島小学校に行ったときは、まだ幼虫やさなぎで、子どもたちが熱心に成長過程を説明してくれました。美しい羽を広げた姿、私も楽しみです(う)

昨 年の新型インフルエンザで修学旅行が今年になった娘が旅を終えて帰ってきた。みんなに土産を配りだす。お兄ちゃんと私はキーホルダー。でも弟には「時間がなかったから、お金」とお金を渡したのだ。(かわいそうに) と思っていたとき、息子が一言。「ラッキー」(た)

1 00号を迎えました。そして先日は全国コンクール4年連続入賞の朗報。これまで取材に協力いただいた方、寄稿いただいた方、お便りをいただいた多くの方々のおかげです。市民の皆さまの大きな支えにあらためて感謝し、これからも愛される広報誌づくりに努めます(ふ)

市長コラム 前田終止

初動の重要性

安心安全なまちづくりは私の政治指針の柱であり、就任以来、危機管理監を新設し、災害対策や防犯パトロール隊の推進などに努め、結果として犯罪率が低下しています。地域を中心とした市民の皆さまをはじめ、企業、団体など多くのご協力と初動体制の充実に努めてきた成果です。今回の口蹄疫の予防対策でも宮崎県での一例目の一報を受け、即刻担当課に情報収集と対策を講じるよう指示しました。そして4月27日(火)、隣接するえびの市で感染疑いの情報が入るやいなや、その夜のうちに県農政部長に電話で直接相談し、一刻も早く市の対策本部を設置することの了解をとり付け、翌朝には対策本部を設置。その後毎週のように対策会議を開催、防疫体制や支援策についてスピード感を持って対策を講じてきました。農家やJA関係者の方など被害を被っておられる皆さまの心情を思うとき、政治や行政に求められるものは、確かな判断と初動体制の充実です。それは地方自治体以上に国、中央政府にも強く求められるものです。